

価値創造を支える基盤

CSRに関する基本方針

川崎重工グループは、グループミッション「世界の人々の豊かな生活と地球環境の未来に貢献する“Global Kawasaki”」の実現こそが、当社グループが果たすべき社会的責任の最重要事項であるとの認識のもと、グローバルな社会課題を積極的に把握し、グループにおけるシナジーの追求とイノベーションを通じて、製品とサービスで社会課題の解決を目指します。また、社会から信頼されつづける企業であるために、ステークホルダー※との建設的な対話を推進するとともに、公正な事業慣行、腐敗防止、環境、人権への配慮などの取り組みを一層強化していきます。

※ ステークホルダー：企業の活動によって直接的・間接的に影響を受ける人や団体など

中期CSR方針

2017年度に当社グループが取り組むべきCSR重要課題（マテリアリティ）を特定するとともに、CSR活動の枠組みを見直し、「事業を通じた社会価値の創出」を当社グループが「長期で達成すべき最重要課題」、それ以外の課題を「経営基盤を支えるCSR課題」と位置付けました。2018年度からは新たな枠組みのもと、「事業を通じた社会価値の創出」と環境・社会・ガバナンス(ESG)の重点項目について、責任部門と責任者、目指す姿とKPIを明確にして、その達成状況を開示し、PDCAサイクルを回しながら、CSR活動の向上を図っていきます。

ステークホルダーとの対話

当社グループは、ステークホルダーの皆様からの期待・要望を積極的に認識し、事業活動を通じてその実現に貢献していくことで社会的価値を創造し、同時に企業価値を高めていくことを目指しています。ステークホルダーの皆様との対話を通じ、相互信頼を一層強固にしていくために、情報開示とコミュニケーションの向上に努めています。

当社のCSR活動組織はWebでご紹介しています。
<https://www.khi.co.jp/sustainability/basic/organization.html>

